

令和4年度第2回久留米市城島ふれあいセンター運営委員会（要旨）

日 時	令和5年3月23日（木）10:00～11:30
場 所	久留米市城島ふれあいセンター 軽運動室
出席者	小野委員、江上委員、原（嘉）委員、西山委員、蒲池（稔）委員、波多委員 原（学）委員、古賀（佳）委員、江島委員、古賀（靖）委員、蒲池（恵）委員
欠席者	酒井委員、千代島委員
事務局	轟田課長、池田課長補佐、久木原主査、佐田主任主事、中野社会教育指導員
傍聴者	なし

次 第	内 容 等	
1～3	進行：事務局	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 文化スポーツ課長あいさつ
4. 議題	進行：会長 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局	（1）令和4年度久留米市城島ふれあいセンター事業報告 ー説明ー 質疑等なし （2）令和5年度久留米市城島ふれあいセンター事業計画（案） ー説明ー 天文の講座の対象に小学生・保護者とあるが、一般の大人は受講できないのか。 「こども宇宙塾」のご質問ですが、対象は小学校生と保護者で子供達の宇宙への関心を高めるために実施しており、一般の方を対象としては、毎月「無料観望会」で星空観察を実施している。 ふれあいセンターの修繕はどうなっているか。 バス・トイレのタイル剥離に係る修繕を計画している。 宿泊事業も再開するということになるのか。 宿泊事業が再開できるように準備を進めていきたい。 国際的なシンポジウムが予定されている中、天文台をどのように活用するのか。 国際会議に参加する講師を招いた講座の開催や国際会議で使用される資料等を展示するなど連携を図っていきたい。 宿泊が可能になれば、宿泊滞在型の講座などふれあいセンターや天文台施設の認知度を上げる取組みもできるのではないのか。 コロナの感染が落ち着く中、今後講座の定員は増やしていくのか。 講師とも相談し、なるべく多くの方が参加できるように調整をしていきたい。

	委員 事務局	今後月1回の無料観望会は回数を増やすのか。 感染状況も踏まえながら増やす方向で考えている。
5. その他	事務局	サークル代表者会議開催の報告
6. 閉会	会長	